

SDGs 講演会 オンライン

歴史的な建築の 保存・修復・復原と SDGs

— 自然はまだ見ぬ子孫から借りている... —

参加費 無料
申込 受付中
12/16(金) 13時締切

開催日 2022年12月17日(土) 14時00分～16時00分

講師 日本工業大学名誉教授(元学長)・波多野純建築設計室代表

波多野 純 先生

長崎出島オランダ商館、
佐賀城本丸御殿、日本橋(江戸東京博物館)、
福岡城下之橋御門、
ネパールの仏教僧院など、
歴史的な建築の保存・修復・復原に長年取り組む。
かわさき市民アカデミー建築と都市コーディネーター



土器を焼く



ボダナート ネパール

申込方法

受講希望の方は、『かわさき市民アカデミーホームページ』特別講座からお申込みください。

右記にあります QRコードを読み込みますと、特別講座申込みページへアクセスできます。

問い合わせ先 かわさき市民アカデミーSDGs講演会実行委員会

住所：川崎市中原区今井南町 28-41 川崎市生涯学習プラザ 3階

電話：044-733-5590(平日 10時～16時) FAX：044-722-5761





仏教僧院イ・バハ・バヒ



五重塔ニャタポーラ



ガルータ

ネパール

波多野先生からのメッセージ

日本の歴史的な建築は大半が木造です。その保存・修復・復原には大量の木材を必要とします。「貴重な森林を破壊し何が文化財保存だ」と批判されることもあります。歴史的建築は、一度失われたら元へ戻りませんから、定期的な保存・修復が欠かせません。またこれにより、伝統的技術が継承されます。森林は、適切に伐採・利用し、植林・管理することが大切です。それが地球環境の保全に寄与します。原生林を放置することが環境保全とは限りません。また、木材を新材に置き換えたらどうでしょうか。新材の多くは石油化学製品です。私たちは、石油を様々な形に変えて利用しますが、人類よりはるかに長い時間を経なければ石油を作ることはできません。歴史的な建築・町並みの保存・修復・復原は先祖返りの後ろ向きの施策ではありません。まだ見ぬ子孫に健全な自然・文化環境を継承する、SDGsの積極的な施策です。



旧粕谷家住宅保存・修復(東京都板橋区)



佐賀城本丸御殿復原



長崎出島オランダ商館復原



日本橋復原(江戸東京博物館)